

国内有数の水鳥渡来地—宮城県伊豆沼の保全に関する、当会宮城県支部からの
お願い（～2006年3月20日）

日本野鳥の会 宮城県支部 からのお願い
国内有数の水鳥の渡来地、宮城県伊豆沼に危機が迫っています。
あなたのお力が必要です

宮城県伊豆沼は、マガンやヒシクイなどの水鳥が多数渡来する、IBA（重要野鳥生息地）やラムサール条約湿地に登録されている、貴重な野鳥の楽園です。

この伊豆沼の湖畔に温泉施設の建設計画が持ちあがっており、これを止めないと、温泉の排水が伊豆沼に流れ込んで沼の生態系が破壊されてしまいます。

この温泉が許可されるかどうかは、宮城県知事さんの判断にかかっています。当会宮城県支部では、みんなで知事さんにお願いのハガキを出す運動をホームページ上で展開しています。

この記事を読んでご協力をいただける方は、3月20日までにご意見をお送りください。
詳しくは、今すぐ http://www.geocities.jp/wbsj_miyagi/ 当会宮城県支部ホームページへ！

○ 知事へのはがきのひな型

（はがきをプリンターにセットし以下のファイルを打ち出してください。）

http://www.geocities.jp/wbsj_miyagi/onsen.html から印刷できます。

○ FAXの送付先：022-263-3780

○ ハガキの宛先：〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8-1 宮城県知事 村井嘉浩様
電子メールまたは宮城県HPからも県に意見提案ができます。

○ 電子メール teian@pref.miyagi.jp

○ HPからの直接入力、宮城県HPの「知事への提案コーナー」

<http://www.pref.miyagi.jp/kohou/tiji/ippitu/i-form.htm>

これに関連し、(財)日本野鳥の会では要望書を提出しました。

<http://www.wbsj.org/nature/hogo/others/izunuma/youbou01.html>